

3月

2025(令和7)年

ゆめじゆく

〒792-0821 新居浜市瀬戸町 7-30
TEL : 0897-41-5859 (Fax 兼用)
E-mail : seto@city.niihama.lg.jp

3月の予定

★ゆめじゆく編集委員会 3日(月) 13時30分～	★人権のつどい日 11日(火) 19時30分～	月 日 曜 日 直
★移動図書館青い鳥号 4日(火)・18日(火) 15時10分～15時50分	★回転木馬(瀬戸児童館) 12日(水) 10時～10時30分	
★ゆめ喫茶 7日(金) 10時～	注) ★4月はゆめ喫茶はおやすみです。	

2月のワークショップ～アイシングクッキー体験教室の紹介～

瀬戸会館で2月1日、「バレンタイン企画」として開催された「アイシングクッキー体験教室」の様子をご紹介します。今回は25名の方が参加し、リピーターの方も多く、先生の指導のもと個性豊かな作品がたくさん完成しました。

ゆめじゆく会総会のお知らせ

いつもゆめじゆく会活動にご協力いただき、ありがとうございます。
令和7年度のゆめじゆく会総会を次のとおり開催します。
各サークルの代表の方は、お忙しいと思いますが、参加のほどよろしくお願い致します。
日時：令和7年4月25日(金) 19時～20時(予定)
場所：瀬戸会館A室
※尚、都合で出席できない方は、必ず代理の方の出席をお願いします。

サークル作品紹介

1月、2月の小学生料理教室では、五平餅やピザ、かんたんどーナツチョコ&生チョコ風の豆腐チョコを作りました。みんな笑顔で楽しそうに作っていました。今年度は残り1回です。山本先生をはじめご指導してくださった方1年間ありがとうございました。

人権のつどい日

2月の「人権のつどい日」は、新居浜市地域福祉課副課長の神田紀香さんに、「障害者差別解消法について」と題して講演していただきました。

令和6年4月1日に改正「障害者差別解消法」が施行され、事業者にも障がいのある人への「合理的配慮の提供」が義務づけられました。合理的配慮の提供とは、障がいのある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応することが求められているもので、障がいのある人と事業者等が対話を重ね、共に解決策を検討していくことが重要です。

合理的配慮の具体例としては、

- 聴覚障がいがある人に、口頭説明ではなくタブレットなどで説明する。
- 視覚障がいのある人に、書類を渡し読みあげる。
- 知的障がいのある人に、ゆっくり、はっきり、具体的に説明する。

などが該当します。

参加者からは、次のような感想が書かれていました。

- 手帳の有無にかかわらず、誰でもが安心して生活するために味方となってくれる法律なのだ理解しました。現在、社会の中で特に、事業所・企業においてどのくらい合理的配慮が浸透しているのだろう、と疑問を持ちました。
- 「合理的配慮」の定義に、何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、とあるが、本人が意向を上手く伝えられない場合もある。そんな場合に、社会の誰もが、そのバリアになる部分に気づき、どんな対応ができるか、考えられるようになるとよいと思う。



青い目 茶色い目



ちょっと古いのですが、1968年4月、アメリカのオハイオ州の小学校で、教師のジェーン・エリオットさんがある実験授業を行いました。「目の色が起

した嵐」と当時言われたこの実験授業を記録した動画「青い目 茶色い目 ~教室は目の色で分けられた~」が改めて今、多くの人の耳目を集めています。

実験授業の概要は、次のとおりです。

小学校3年生の担任のジェーン・エリオット先生は、クラスを青い目と茶色い目の子どもに分け、「青い目の子はみんな良い子です。」「茶色い目の子はダメな子です」というように、青い目の子は優れ、茶色い目の子は劣っていると決めて1日を過ごしました。翌日は、茶色い目と青い目の子の優劣を逆にしました。

そうすると、今まで仲の良かったクラスメートが反目し合うようになり、差別の構造が出来上がりました。何等優劣がなかった目の色の違いに着目して、その違いに価値付けを行うことで、子どもたちは分断されてお互いを差別するようになってしまいます。

差別はこうして作られるものであることを端的に示してくれます。差別が続くと、誤った価値付けを本来の姿だと思い込まされて内面化していき、差別・被差別の関係から抜け出されなくなっていくます。

そして、注目すべき点は、子どもたちの人種差別に対する考え方を考えさせることを目的としていたが、実験授業の結果、「優れている」とされている時はテストの点数が最高で、「劣っている」とされたときは最低になるという状況が生じたことです。褒められることは叱られることよりも効果ありということが一目瞭然です。

大人でも子どもでも、条件がそろえば簡単に差別の構造が出来上がってしまうことを示されて、大変衝撃的な映像です。1960年代にこのような実験を思いつき行動に移したことは、驚きでもあります。内容的には「今の時代、絶対に同じ授業はできないだろうな…。実践したら確実にあちこちから批判を浴びる。」と思いますが、授業後の子どもたちの表情や言動を見ていると、「まさに今の時代に必要な教育だな…。」とも感じるのです。

今の時代は、分からないことがあっても、すぐに答えが分かる便利な時代です。でも調べてすぐに知った答えは、すぐに忘れてしまいますし、分かったつもりになっているだけのことが多いのです。逆に自分で苦労して調べたり体験したりして分かった答えは本当に理解できますし、忘れることはありません。「差別はダメだ」と頭で知っているより、実際の体験によって、心でそう感じる方が本当に理解すると考え、エリオット先生は授業を行っています。その結果、この授業により差別される側の気持ちを実際に体験し、子どもたちに人種差別に対する考えを変えることに成功しています。子どもたちにとって一生役に立つ、すぐに失われたい本当の知識を身に付ける方法は、「実体験」や「経験」に勝るものはないと教えられます。

授業者のジェーン・エリオット先生は、あるインタビューで「どうやったら差別をなくしていただけますか?」と質問された際に、次のように述べています。

「自ら学ぶことです。学校では、人を導き教え、また道徳的・思想的な影響を与えて望ましい方向に進ませることをするだけで、差別のなくしかたは学べません。差別をなくするためには、学校で得たものを使って個々が自ら学ぶのです。」

興味のある方は、瀬戸会館に右の本が有りますから、是非、ご一読ください。



瀬戸会館使用状況



※2月19日現在の予定を記載しております。

月	火	水	木	金	土	日
					1 スクエアダンス	2
3 楠木クラブ すみれ ピンポン べっぴんさん E Dance school fun	4 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 つまみ細工 フラダンス レインボーB 書神会 E Dance school	5 水美会 楠木クラブ みそひともじ倶楽部 空手	6 3B体操 どんぐり 紙バンド レインボーA エストレージャ よさこい	7 健康体操 ピンポン フラダンス エストレージャ	8 てんこく ポーセラーツ スクエアダンス	9
10 楠木クラブ ピンポン べっぴんさん E Dance school fun	11 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 フラダンス レインボーB E Dance school 人権のつどい日	12 水美会 ポーセラーツ 楠木クラブ 空手	13 どんぐり 紙バンド レインボーA エストレージャ よさこい	14 健康体操 ピンポン フラダンス エストレージャ	15 小学生の料理教室	16
17 楠木クラブ すみれ ピンポン べっぴんさん E Dance school fun	18 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 レインボーB フラダンス 書神会 E Dance school	19 水美会 楠木クラブ 空手	20 	21 健康体操 ピンポン フラダンス エストレージャ	22 てんこく ポーセラーツ	23
24 楠木クラブ ピンポン べっぴんさん E Dance school fun	25 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 つまみ細工 若葉会 フラダンス レインボーB 書神会 E Dance school	26 水美会 楠木クラブ 空手	27 3B体操 どんぐり 紙バンド レインボーA オカリナ小組 エストレージャ よさこい	28 健康体操 ピンポン フラダンス エストレージャ	29 	30
31 楠木クラブ ピンポン べっぴんさん E Dance school fun					瀬戸会館 HP 	赤色:午前 青色:午後 黒色:夜間

お知らせ

①瀬戸会館では、人権、健康、福祉、生活等の各種相談を行っています。お気軽にご相談ください。